

第1回コンクリート・ポリマー複合体シンポジウム
「環境に配慮したコンクリート・ポリマー複合体の使い方とその技術の現状」

<開催主旨>

近年、コンクリート・ポリマー複合体は、その優れた特徴を生かして建築工事のあらゆる分野で広範囲に用いられてきております。本小委員会（主査：日本大学 大濱教授）では、その技術の現状調査ならびに試験方法の整備を目的として調査研究を推進しています。

今回のシンポジウムでは、特に環境負荷低減（循環型社会）を考慮したコンクリート・ポリマー複合体の最新技術動向を中心に報告し、参加される皆様の実務に役立てていただくとともに、今後の研究開発にも有用な情報を提供したいと考えております。ふるってご参加下さいませようお願いいたします。

<主催> 社団法人日本建築学会 材料施工委員会 鉄筋コンクリート工事運営委員会
コンクリート・ポリマー複合体小委員会

<後援> 建築業協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築家協会、土木学会、日本コンクリート工学協会、日本材料学会、日本建築仕上学会、ポリマーズ・イン・コンクリート委員会

<日時> 11月13日（木）10:00～16:00

<会場> 建築学会会議室

<定員> 70名

<参加費> 会員：5,000円、登録メンバー：5,500円、後援団体会員：6,000円、会員外：7,000円（資料代込）

<申込方法> 催物名称、氏名、勤務先・所属、電話番号、E-mailアドレスを明記の上、ファックスまたはE-mailにて下記宛先にお申し込み下さい。

社団法人日本建築学会 事務局研究事業部 安 裕和

TEL：03-3456-2057 FAX：03-3456-2058 E-mail：an@aij.or.jp

プログラム		講演者（予定）
開会挨拶	10:00～10:05	大濱 嘉彦（日本大学）
1章 コンクリート・ポリマー複合体とは	10:05～10:35	大濱 嘉彦（日本大学）
2章 コンクリート・ポリマー複合体の材料、製造・施工方法および用途		
3章 コンクリート・ポリマー複合体の適用事例と使い方	10:35～12:00	飯塚 泉（日本化成）
3.1 左官材料		
3.2 仕上塗材		
3.3 タイル張り用接着材		
3.4 塗床材		
3.5 ポリマーセメント系塗膜防水材		
3.6 鉄筋コンクリート用防食材	山田 康史（三井化学産資）	
休憩	12:00～13:00	
3.7 コンクリート表面の改質用コンクリート・ポリマー複合体（浸透性吸水防止材、浸透性固化材）	13:00～14:30	叶 健児（住友精化）
3.8 鉄筋コンクリート補修用コンクリート・ポリマー複合体		
3.9 耐震補強用連続繊維シート		
3.10 その他の連続繊維補強材		
3.11 舗装材		
3.12 プレキャスト製品		
休憩	14:30～14:40	
4章 今後期待されるコンクリート・ポリマー複合体	14:40～15:10	白井 篤（東京家政学院大学） 小林 利充（西松建設）
5章 環境負荷低減（循環型社会）を考慮したコンクリート・ポリマー複合体	15:10～15:30	小川 晴果（大林組）
質疑応答	15:30～16:00	